

百寿羅漢を奉安

今年二月二十一日、百歳を迎えられた國分トヨさん（小野山神字赤蔵）の百寿羅漢像がこのたび、東堂山満福寺へ奉安されました。

当日は、長寿を祝い、トヨさんのご家族、親族の皆さんと町長が出席し、トヨさんが孫を抱いている姿の羅漢像を担ぎ上げました。

町では、百歳を記念し百寿羅漢像を贈呈しており、今回で十一体目となりました。



百寿羅漢とご親族の皆さん

消防協会小野支部 幹部大会開催



者、永年勤続者の表彰が行われました。

また、消防活動に協力いただいた事業所に対して、亀田支部長と三町長連名による感謝状が贈られました。

受賞された皆さんは次のとおりです。今後ますますのご活躍をお祈りいたします。受賞者小野町消防関係

福島県知事消防表彰

（敬称略）

精勤章

分団長 秋山 義貞

日本消防協会長表彰

精績章

分団長 渡辺 一雄

福島県消防協会長表彰

精勤章

班長 根本 幸浩

団員 佐藤 鉄夫

訓練指導員感謝状

分団長 猪狩 信男

退職団員感謝状

前分団長 宗像 幸一

前副分団長 藤井 利貞

前団員 矢吹 朝治

小野支部長・三町連名事業所表彰

東レACE株式会社 福島工場

七月四日、滝根町の天地人大学において小野町・滝根町・大越町の消防団幹部約二百名が参加し、第五十七回福島県消防協会小野支部幹部大会が開催されました。大会では、開催地である滝根町長の歓迎のあいさつに続き、功勞

小野新町小・雁股田分校児童ら こまちダムを見学

六月二十九日、建設が進められているこまちダムで見学会が行われました。

小野新町小学校の二年生と雁股田分校の一・二年生七十九名が、周辺の地域に興味を持つことを目的にこまちダムを訪れたものです。

見学会では、マンガパネルを使ったダムの説明

こまちダム周辺の状況（動植物・遺跡）の説明

ダムをつくり方

二百トンクレーンをバックに記念撮影

どのくらいの汚れて魚がすめなくなってしまうかを調べる

水質実験

こまちダムクイズ

などが行われました。

説明を受けた子供たちは、「ここにも恐竜がいたのですか」「ダムの水はどう使われるのですか」「このようにして川ができたのですか」などの質問に、福島県県中建設事務所や奥村・秋田特定建設工事共同企業体の職員が答えました。

また、児童ひとりひとりが直接行った水質検査の体験では、驚いたり感心したり、魚がすめるきれいな水と汚れた水の違いを体験できたようです。

最後に、県ダム建設グループ課長から児童全員にこまちダム豆博士の修了証書が交付され、見学会が終了しました。

今後、学校や一般団体などの建設現場見学会を随時受付けますので、左記までお問い合わせください。

〈問い合わせ〉
都市整備課 ☎七二 六九三七



ダム見学会の様子

